

## 平成22年度事業報告

### 1 会議の開催

事業名	開催期日	開催場所	内 容
1 役員会	5月22日	青森市	(1)平成21年度事業報告及び収支決算（案）について (2)平成22年度収支予算の補正について (3)理事の辞任に伴う後任理事の選任について (4)新公益法人制度改革に係る移行方針について (5)第65回市町村対抗青森県民体育大会について (6)平成22年度国民体育大会等の本部役員について
	3月30日	青森市	(1)平成22年度収支予算の補正に係る専決処理について (2)平成23年度事業計画及び収支予算（案）について (3)青森県スポーツ少年団本部長及び副本部長の改選について (4)公益法人化に向けての諸事項について (5)第66回国民体育大会冬季大会の結果及び今後の日程について
2 理事会	5月22日	青森市	(1)平成21年度事業報告及び収支決算（案）について (2)平成22年度収支予算の補正について (3)第65回市町村対抗青森県民体育大会について (4)理事の辞任について
	3月30日	青森市	(1)平成22年度収支予算の補正に係る専決処理について (2)平成23年度事業計画及び収支予算（案）について (3)青森県スポーツ少年団本部長及び副本部長の改選について (4)公益法人化に向けての諸事項について (5)第66回国民体育大会冬季大会の結果及び今後の日程について
(1) 臨時理事会	5月22日	青森市	(1)新理事長の選任について (2)新理事の所属委員会について
	12月22日	青森市	(1)県内体育施設整備検討委員会報告について (2)県内体育施設整備に関する要望書について (3)岩木青少年スポーツセンター改修工事について
	1月22日	青森市	(1)平成22年度収支予算の補正に係る専決処理について (2)新公益法人への移行等について (3)スポーツ安全保険事業の受託について
3 評議員会	5月22日	青森市	(1)平成21年度事業報告及び収支決算（案）について (2)平成22年度収支予算の補正について (3)理事の辞任に伴う後任理事の選任について (4)第65回市町村対抗青森県民体育大会について (5)平成23年度全国高等学校総合体育大会について
	3月30日	青森市	(1)平成22年度収支予算の補正に係る専決処理について (2)青森県スポーツ少年団本部長及び副本部長の改選について (3)平成23年度事業計画及び収支予算（案）について (4)新公益法人化に向けての諸事項について (5)第66回国民体育大会冬季大会の結果及び今後の日程について
(1) 臨時評議員会	1月22日	青森市	(1)平成22年度収支予算の補正に係る専決処理について (2)新公益法人への移行等について (3)スポーツ安全保険事業の受託について (4)県内体育施設整備に関する要望書提出報告について (5)岩木青少年スポーツセンター改修工事について
4 委員会			
(1) 総務委員会	5月17日	青森市	(1)平成21年度事業報告及び収支決算（案）について (2)平成22年度収支予算の補正について (3)新公益法人制度改革に係る移行方針について
	11月25日	青森市	(1)平成22年度青森県体育功労者及び青森県スポーツ賞受賞候補者の推薦について (2)平成22年度青森県優秀スポーツ指導者賞・青森県特別優秀選手賞・青森県優秀選手賞・青森県スポーツ奨励賞の選考について (3)平成22年度収支予算の補正に係る専決処理について (4)新公益法人への移行等について
	3月8日	青森市	(1)平成22年度収支予算の補正に係る専決処理について (2)平成23年度事業計画及び収支予算（案）について (3)評議員及び理事選任規程の制定について (4)定款変更案について（協議）

事業名	開催期日	開催場所	内容
(2) 競技力向上委員会	7月16日	青森市	(1)平成23年度の東北総合体育大会、国民体育大会の本部役員について (2)平成23年度の競技力向上事業について
	12月14日	青森市	(1)第65回国民体育大会の成績について (2)平成23年度の競技力向上事業について (3)平成24年度以降の競技力向上事業について
	2月24日	青森市	(1)第66回国民体育大会冬季大会の成績について (2)平成23年度競技力向上事業計画(案)について (3)青森県スポーツ科学センターの運営状況について (4)第38回東北総合体育大会実施要項について (5)第66回国民体育大会実施要項について
(3) 県民スポーツ委員会	5月20日	青森市	(1)第65回市町村対抗青森県民体育大会競技別実施要項(案)について (2)第65回市町村対抗青森県民体育大会特別表彰について
	2月22日	青森市	(1)平成23年度事業計画及び収支予算(案)について (2)市町村対抗青森県民体育大会開催基準(案)について (3)第66回市町村対抗青森県民体育大会について ①地域予選における各地域からの出場町村数(案)について ②実施要項(案)について
(4) 岩木青少年スポーツセンター 運営委員会	12月21日	弘前市	(1)施設改修結果の状況等について (2)平成22年度事業紹介及び利用状況について (3)平成23年度の運営方針等について
	2月25日	弘前市	(1)平成22年度利用状況について (2)平成23年度事業計画(案)及び収支予算(案)について
(5) ゴルフ場運営委員会	2月18日	青森市	(1)平成22年度事業報告及び収支状況について (2)自動販売機荒らし被害状況報告について (3)平成23年度事業計画及び収支予算(案)について (4)ゴルフ場食堂営業について

## 2 競技力向上事業

事業名	開催期日	開催場所	内容
1 選手等派遣事業			
(1) 国民体育大会選手派遣・派遣費補助事業			
①第65回国民体育大会	9月25日 ～10月6日	千葉県下	32競技 388名派遣・派遣費補助
②第66回国民体育大会冬季大会 ア スカート・アイスホッケー競技会 イ スキー競技会	1月26日～30日 2月12日～15日	八戸市他 秋田県鹿角市	2競技 87名派遣・派遣費補助 1競技 79名派遣・派遣費補助
(2) 第37回東北総合体育大会 選手派遣事業	8月20日～22日 (主会期)	岩手県下	38競技 1,073名派遣・派遣費補助
2 選手強化事業			
(1) 総合選手強化対策事業	通年	県内外	国体正式40競技団体が実施した県内外における強化合宿に対して補助金を交付するとともに、同団体等が県スポーツ科学センターを利用した際の利用料を補助した。
(2) 中学生強化事業	通年	県内外	県中体連各専門部等が実施した県内外における強化合宿に対して補助金を交付するとともに、同専門部等が県スポーツ科学センターを利用した際の利用料を補助した。
(3) 高校生強化事業	通年	県内外	県高体連各専門部等が実施した県内外における強化合宿に対して補助金を交付するとともに、同専門部等が県スポーツ科学センターを利用した際の利用料を補助した。
(4) インターハイ選手強化対策事業	通年	県内外	インターハイ夏季大会実施競技に該当する県高体連専門部等が実施した県内外における強化合宿に対して補助金を交付した。
3 指導者等養成・研修事業			
(1) アスリート育成システム構築事業	通年	県内各地	関係競技団体が実施した競技者育成プログラムや一貫指導体制の導入・活用に関する指導者研修会に対して補助金を交付した。
(2) 日体協公認スポーツ指導者養成事業			
①指導員養成講習会開催事業	10月～2月	県内各地	主に地域において、対象者個々人の年齢や性別にあわせた競技別の技術指導にあたる指導者を養成した。 水泳競技:31名、ソフトテニス競技:16名 バドミントン競技:14名
②スポーツドクター養成講習会受講者派遣事業	通年	東京都	県体協の各種事業に対し、積極的に協力できる資格取得希望者を標記講習会に派遣した。(新規派遣3名) (青森県スポーツドクターの会との共催事業)
③アスレティックトレーナー養成講習会 受講者派遣事業	通年	東京都	県体協の各種事業に対し、積極的に協力できる資格取得希望者を標記講習会に派遣した。(新規派遣1名) (青森県スポーツドクターの会との共催事業)
(3) 国体選手を中心とした アンチ・ドーピング教育・啓発事業	8月～1月 (4回)	県総合社会 教育センター他	東北総合体育大会代表者会議や冬季競技の指導者研修会において、スポーツドクター・スポーツファーマシストを講師に招き、ドーピング防止に関する教育・啓発活動を行った。(参加者数:計98名)

## 3 スポーツ科学センター管理運営事業

事業名	開催期日	開催場所	内容
1 アスリートプログラムサービス	通年	県スポーツ 科学センター他	県内外のスポーツ競技者や一般県民を対象として、各種運動能力等の検査・測定とその結果に基づいた情報の提供を行った。 (利用者数:実人数5,401名)
2 チームサポート事業	通年	県内外	県内高等学校の運動部に対し、スポーツ科学の専門家を派遣し、年間を通して組織的・総合的にサポートを実施した。 (対象:8チーム 派遣回数:延べ98回)
3 運営懇談会開催事業	2月10日 3月11日	県スポーツ 科学センター	青森県スポーツ科学センターの円滑な管理・運営を図ることを目的として、同センターの運営方法や事業内容等について、関係者から意見を聴取するため懇談会を2回開催した。 (出席者:県内有識者、利用者代表)

4 県民スポーツ振興事業

事業名	開催期日	開催場所	内容
1 第65回市町村対抗青森県民体育大会開催事業	7月31日 ～8月1日	五所川原市他	本県のスポーツを振興し、地域住民の健康と体力増強を図るとともに、各市町村の親善と交流を深めることを目的として、県民体育大会を開催した。 <総合順位> (市の部) 優勝 弘前市、準優勝 青森市、第3位 平川市 (町村の部) 優勝 鶴田町、準優勝 板柳町、第3位 中泊町
2 国際交流事業			
(1) 日韓スポーツ交流事業	8月18日～23日	八戸市他	日本体育協会の委託事業として、大韓民国ソウル市の中学生チームを受入し、アイスホッケー競技の合同練習、交流試合等の交流を実施した。
(2) 日中スポーツ交流事業	7月30日 ～8月4日	八戸市	日本体育協会の委託事業として、中華人民共和国天津市の小学生から一般までの混合チームを受入し、テニス競技の合同練習、交流試合等の交流を実施した。
3 総合型地域スポーツクラブ			生涯スポーツ社会の実現を図るため、子どもから高齢者まで誰もがいつでも参加できる総合型クラブを設立・育成し、地域住民による自主的かつ主体的な総合型クラブの組織化及び定着化を推進する。
(1) 日本体育協会事業			総合型クラブの育成・創設に向け、県教育委員会との連携・協力のもと以下の事業を行った。
①クラブ育成アドバイザーの配置	通年	事務局	県内総合型クラブの組織化を啓発するため、総合型クラブの創設及び活動、事務・経理処理等の運営全般に渡る指導・助言を行うクラブ育成アドバイザーを2名配置した。
②創設支援クラブに対する現地ヒアリング (未育成市町村への総合型クラブ創設に向けた普及・啓発活動含む)	4月～2月 (随時)	県内各地	創設支援クラブの総合型クラブ創設に向けた活動等についての現地調査及び指導・助言を行うとともに情報収集を行った。 また、総合型クラブ未育成市町村の現地ヒアリングなどにより、体協及び教育委員会、スポーツ団体、地域住民等を対象に、広く総合型クラブの意義・役割を啓発した。
③日本体育協会主催の会議・研修会への派遣	4月～2月 (随時)	東京都他	「ブロック別クラブミーティング」「クラブ育成アドバイザーミーティング」「クラブ育成推進フォーラム」等へ関係者を派遣した。
(2) 日本スポーツ振興センター スポーツ振興くじ助成事業			総合型クラブの育成・創設に向け、県スポーツ指導者協議会との連携・協力のもと以下の事業を行った。
①地域連携研修会 I	7月6日 7月17日 7月24日 9月18日 10月9日	十和田市 平内町 田舎館村 中泊町 八戸市	総合型クラブ指導者とスポーツ指導者の連携並びに地域と学校の連携について、講義とグループワーク等の研修会を開催するとともに、その課題解決と互いの交流と体験を兼ねた実技研修を行った。
②地域連携研修会 II	11月20日～21日 (1回2日間)	青森市	県内における総合型クラブのキーパーソンの発掘と、クラブに関する知識を深めクラブ運営の基礎を身に付ける講習会を開催した。(日体協公認アシスタントマネージャーコース適用の講習会を実施した。)

5 自主事業

事業名	開催期日	開催場所	内容
1 各賞表彰事業	1月8日	青森市	平成22年中に各種大会において優秀な成績を収め、本県の競技力向上に貢献した選手及びその指導者847名を表彰した。
2 スポーツ資料館運営事業	7月～10月 (随時)	青森市	本県スポーツの関係資料を展示・公開することによって本県スポーツの普及・振興を図った。
3 あおもりスポーツ拠点づくり推進事業	—	—	未実施

## 6 スポーツ少年団運営事業

事業名	開催期日	開催場所	内容
1 スポーツ少年団大会派遣事業			
(1) 第48回全国スポーツ少年大会派遣事業	7月31日 ～8月3日	島根県	指導者1名(弘前市)、団員8名[岩木柔道、堀越卓球、岩木スリット] (弘前市)を派遣した。 会場: 国立三瓶青少年交流の家
(2) 全国競技別交流大会派遣事業			
①第32回軟式野球交流大会	8月6日～9日	北海道	黒石ダイヤモンドキッズ(黒石市)を派遣した。 会場: 札幌ドームほか
②第33回剣道交流大会	3月26日～28日	兵庫県	大会中止
③第8回バレーボール交流大会	3月28日～31日 (女子日程)	三重県	大会中止
(3) 第41回東北スポーツ少年大会派遣事業	8月5日～8日	岩手県	派遣団員、指導者なし 会場: 岩手県陸中海岸青少年の家
(4) 東北7ブロック競技別交流大会派遣事業			
①第32回軟式野球交流大会 兼 東北Iブロック代表決定大会	7月17日	青森県	秋田県、岩手県、青森県より、指導者16名、選手(団員)55名が参加した。 本県より、ひらかベースボールクラブ(平川市) 黒石ダイヤモンドキッズ(黒石市)が参加した。 会場: むつ運動公園野球場
②第39回サッカー交流大会	7月30日 ～8月1日	青森県	東北各県より、指導者61名、選手(団員)367名が参加した。 本県より、リベロ津軽FC(弘前市)、黒石FC(黒石市)、ガンツレ八戸FC(八戸市)、致遠サッカー(弘前市)、光田寺サッカー(田舎館村)が参加した。 会場: 岩木青少年スポーツセンター他
③第30回ミニバスケットボール交流大会	3月20日～21日	山形県	大会中止
④第30回柔道交流大会	11月27日～28日	岩手県	小学生男子: 鶴田町柔道(鶴田町) 小学生女子: 鶴田町柔道(鶴田町) 中学生男子: 五所川原柔道(五所川原市) 中学生女子: 五所川原柔道(五所川原市)を派遣した。 会場: 岩手県宮武道館
2 県内交流活動事業			
(1) 競技会開催事業			各競技会を通し、団員の連帯感を深め、スポーツ少年団活動の活性化を図るため、各種競技会を開催した。
①第32回陸上競技記録会	8月8日	南部町	参加団: 14団 団員: 144名 指導者: 14名
②第35回軟式野球競技会	6月26日～27日	むつ市	参加団: 16団 団員: 224名 指導者: 45名
③第35回ミニバスケットボール競技会	1月8日～10日	八戸市	参加団: 31団 団員: 510名 指導者: 84名
④第22回ソフトボール競技会	7月10日～11日	五所川原市	参加団: 16団 団員: 225名 指導者: 32名
⑤第32回フットボール競技会	7月11日	八戸市	参加団: 4団 団員: 83名 指導者: 4名
⑥第35回剣道競技会	10月3日	弘前市	参加団: 16団 団員: 199名 指導者: 33名
⑦第35回柔道競技会	9月5日	東北町	参加団: 28団 団員: 154名 指導者: 29名
⑧第32回スケート競技会	1月12日	八戸市	参加団: 17団 団員: 76名 指導者: 19名
⑨第35回卓球競技会	1月15日	むつ市	参加団: 12団 団員: 97名 指導者: 14名
⑩第8回バレーボール競技会	1月16日	青森市	参加団: 16団 団員: 222名 指導者: 30名
⑪第2回スキー競技会	1月10日	弘前市	参加団: 3団 団員: 7名 指導者: 3名
(2) 第44回県フェスティバル開催事業 (青森県スポーツ少年大会)	7月26日～28日	蓬田村	集団活動、スポーツ活動等を通し、団員相互の親睦と個々の資質向上を図るために実施した。 参加団: 1団 参加者: 21名
3 指導者養成・研修事業			
(1) 認定育成員研修会	通年	東京都他	受講者5名(再認定5名) 会場: 国立オリンピック記念青少年総合センター他
(2) 指導者全国研究大会	6月20日	東京都	有資格指導者5名(弘前市、十和田市、六ヶ所村、横浜町)が参加した。 会場: ホテルグランドパレス(千代田区)
(3) 認定員養成講習会 兼スポーツリーダー養成講習会	6月26日～27日	弘前市	参加者47名(認定者24名、保留認定者23名) 会場: 弘前市総合学習センター
	8月28日～29日	八戸市	参加者83名(認定者51名、保留認定者32名) 会場: 八戸市総合福祉会館
	10月23日～24日	青森市	参加者57名(認定者31名、保留認定者26名) 会場: 青森県営スケート場
(4) 市町村事務担当者会議	4月16日	青森市	各市町村における事務手続き等の円滑化と、指導者の資質向上を図るため実施した。参加者45名 会場: 青森県総合社会教育センター

事業名	開催期日	開催場所	内容
4 指導者協議会事業			
(1) 全国指導者協議会	6月18日～19日	東京都	県指導者協議会より運営委員長が参加した。 会場：岸記念体育会館
(2) 東北ブロック指導者研究協議会	11月9日～10日	福島県	県指導者協議会より運営委員長と次期運営委員長と事務局が参加した。 会場：ホテル福島グリーンパレス
(3) 県指導者協議会	—	—	未開催
5 リーダー養成、研修事業			
(1) 日本スポーツ少年団 シニアリーダースクール	8月12日～16日	静岡県	参加者1名（十和田市）〔認定者：1名〕 会場：国立中央青少年交流の家（御殿場市）
(2) 全国スポーツ少年団リーダー連絡会	10月2日～3日	東京都	県リーダー会よりリーダー1名、育成指導者1名が参加した。 会場：国立オリンピック記念青少年総合センター
(3) 北海道・東北ブロック スポーツ少年団リーダー研究大会	10月9日～11日	秋田県	県リーダー会よりリーダー1名、育成指導者1名が参加した。 会場：秋田県青少年交流センターユースパル
(4) 各種事業事前研修会	—	—	未開催
(5) 県ジュニア・リーダースクール	9月18日～20日	弘前市	参加者19名（認定者13名、既認定者6名） 会場：岩木青少年スポーツセンター
(6) 県リーダー会	通年	弘前市	年2回（9月、11月）開催 会場：岩木青少年スポーツセンター
6 国際交流事業			
(1) 第37回日独同時交流事業			
①派遣	7月20日 ～8月11日	ドイツ各地	団員3名（弘前市、十和田市）をドイツに派遣した。 [パートナー：シュレスヴィヒホルシュタイン]
②受入（全体日程：7月22日～8月13日）	7月30日 ～8月5日	八戸市	ドイツスポーツユースユエントより、グループリーダー1名、団員8名を受入した。 [パートナー：体操ユエント]
7 活動助成事業			
(1) 体力テスト会助成事業	4月～2月	県内各地	登録団員の体力測定を実施する市町村スポーツ少年団に対し助成を行った。（実施：3市1町）
(2) 各種研修会助成事業	4月～2月	県内各地	各種研修会を実施する市町村スポーツ少年団に対し、助成を行った。（実施：4市）
(3) 各種交流事業助成事業	4月～2月	県内各地	各種交流事業（市町村競技会、野外活動、レクリエーション等）を実施する市町村スポーツ少年団に対し助成を行った。（実施：5市1町）
(4) 指導者協議会設置促進事業	4月～2月	東北町	指導者協議会の設置会議等を実施する市町村スポーツ少年団に対し、助成を行った。
8 表彰事業			
(1) 県スポーツ少年団表彰	1月8日	青森市	当該年度の日本スポーツ少年団顕彰の伝達、並びに県スポーツ少年団の発展に貢献のあった指導者・単位団・退任指導者への表彰を行う。（県体協各賞授与式、県教育長表彰と併催） 会場：青森グランドホテル

## 7 岩木青少年スポーツセンター運営事業

事業名	開催期日	開催場所	内容
1 施設整備事業	通年	岩木青少年スポーツセンター	施設及び設備の老朽化により、利用者に対する安全確保、快適な環境の提供が課題になっていたが、施設改修工事を実施し、利用者の利便性の向上を図ることが出来た。
2 利用促進事業			施設の持つ特性を生かし、自然体験やスポーツ体験などの活動の場を提供し、青少年の健全育成を図るとともに、サービス向上に努めた。 利用者数：宿泊 13,492名 日帰り 15,379名 総利用者数：28,871名
(1) 製作活動体験事業	通年	"	自分で作るすばらしさを感じ取るとともに「心に残る品」としてセンターの印象をアピールした。
①けん玉作り体験	通年	"	けん玉の製作工程を体験し、昔ながらの遊具の楽しさを学んだ。(利用者：460名)
②プラ版製作体験	通年	"	プラスチック板に文字、イラストを描き、キーホルダーなどの、各自のオリジナル作品の製作体験を実施した。(利用者：432名)
③焼板工作体験	5月～10月	"	杉板をかまどで焼き、磨くことによって木目を浮き出させ、各自のオリジナル作品の製作体験を実施した。(利用者：959名)
④こぎん刺し製作体験	通年	"	布地に模様を刺し描き、津軽地方の伝統技法を学習した。(利用者：147名)
⑤押し花製作体験	通年	"	花や草を乾燥した押し花を利用し、紙にアレンジして、記念のハガキやしおりの製作体験を実施した。(利用者：194名)
(2) スポーツゲームズ2010	5月15日～16日	"	多種目のスポーツ・レクリエーション活動を通し、新たなスポーツの可能性を広げる機会を提供するとともに、スポーツの喜びや友情と協力の大切さを学んだ。(参加者：82名)
(3) 第3回パークゴルフ記録会	5月23日	"	幅広い世代が誰もが気軽に楽しめるパークゴルフをしながら、生涯スポーツの必要性や重要性を認識し、互いの親睦を図った。(参加者：29名)
(4) 本物の自然をつかもう2010秋	10月17日～18日	"	さまざまな野外活動を体験することによって、自然の大切さや創造性豊かな心を育て、子ども達の健全育成を図った。また、つり体験を通じて、食と命について学ぶことが出来た。(参加者：94名)
(5) 本物の自然をつかもう2011冬	1月29日～30日	"	仲間たちと楽しみながら雪上活動を実施し、自然の厳しさや雄大さを学ぶとともに、協調性や社会性を養った。(参加者：83名)
3 第8回岩木青少年スポーツセンター ジュニアクロスカントリースキー大会開催事業	12月26日 12月28日	"	本県クロスカントリースキー競技の普及・振興を図るため、シーズン最初の大会として開催し、選手の育成となるための大会を開催した。(参加者：278名)
4 スポーツ合宿事業	通年	"	ラグビー合宿・クロスカントリースキー合宿を初め、各種強化合宿を通じて、競技力の向上に努め、更には地域の活性化を図った。 ラグビー合宿 延 2,840名 (高校16チーム) その他の競技 延10,978名

8 ゴルフ場運営事業

事業名	開催期日	開催場所	内容
1 コンペ開催事業			開業期間：平成22年4月20日～11月25日まで
(1) 会員月例コンペ	5月23日 6月27日 7月25日 8月22日 9月19日 10月17日	県体協ゴルフ場	ゴルフ会員によるゴルフコンペを開催し、ゴルフ場の有効活用を図った。(参加料：1,500円)  参加人数 37名 参加人数 29名 参加人数 28名 参加人数 28名 参加人数 29名 参加人数 48名 合計人数199名
2 利用促進事業			
(1) 企業コンペ		〃	日曜日の利用促進を図るため開催した。(参加料1,500円)
①ダイドードリンコ杯コンペ	5月9日		参加人数 40名
②コカ・コーラ杯コンペ	6月13日		参加人数 40名
③伊藤園杯コンペ	7月11日		参加人数 23名
④アサヒビール杯コンペ	8月8日		参加人数 32名
⑤三本コーヒー杯コンペ	9月5日		参加人数 26名
⑥ソイジョイ杯コンペ	10月3日		参加人数 40名 合計人数201名
(2) 平日の1人プレーの実施	オープン～クロス	〃	期間内利用者数：602名
(3) 期間限定割引プラン	10月1日 ～11月14日	〃	全てのプレーを対象に通常料金より、500円割引で実施した。 (期間内利用者：1,107名)
(4) 最終営業割引プラン	11月15日～クロス	〃	2,000円ラウンドし放題を実施した。 (期間内利用者：151名)
(5) スタンプカードの実施	オープン～クロス	〃	ゴルフ会員に限り、日中のプレーで10ポイント貯まるとラウンド無料券1枚を進呈した。 さらに、毎週木曜日、各種コンペ参加者にはスタンプ2ポイントのサービスを実施した。
(6) 広報	4月17日～22日	〃	ゴルフ場オープンをRABテレビCM放送にてPRを実施した。
3 ジュニア育成事業	オープン～クロス	〃	ジュニア層の底辺拡大を図るため、18歳未満のプレー料金を無料で実施した。(カート代別途) (期間内利用者：163名)  第13回青森県ジュニアゴルフ選手権 (参加人数 男子29名、女子8名 計37名)

9 その他(体育施設整備要望関係)

事業名	開催期日	開催場所	内容
1 県内体育施設整備検討委員会	7月26日	青森市	(1)副委員長の選出について (2)本県での国民体育大会開催を見据えた県内体育施設の改修・新設の必要性について
	12月13日	青森市	(1)県内体育施設の整備について (2)県外体育施設視察報告について
2 市町村体育協会会長・競技団体会長懇談会	8月25日	青森市	(1)第65回市町村対抗青森県民体育大会について (2)第37回東北総合体育大会について (3)第1回県内体育施設整備検討委員会について (4)県内体育施設整備とスポーツ振興について
3 要望活動			
(1) 県知事及び県教育長への要望	12月24日	青森市	県体育協会会長より県知事並びに県教育長に対し、体育施設の整備に関する要望書と56,848人分の署名を提出した。
(2) 県議会議長への要望	12月28日	青森市	県体育協会会長より県議会議長に対し、体育施設の整備に関する要望書と56,848人分の署名を提出した。